

警戒宣言が発令されたら

警戒宣言が発令されると、みないっせいに準備行動を起こすため、あちこちで大変な混乱が起こることが予想されます。

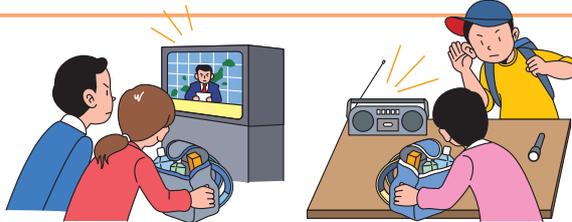
私たちの身近なところではどうなるのか、社会の状況をよく理解し、素早く安全に行動することが大切です。



こんなことに注意して行動しよう!

テレビやラジオで情報確認

- 正確な情報をつかむことが大切
- 市町村からの情報も確認
- デマには注意



家中・非常持出し品を再点検 (注意情報)

- 家族であらかじめ決めた役割、計画に従って行動
- 高いところに物は置いてないか
- 家具や食器棚の固定は大丈夫か
- 出入口を確保
- チェックシートで再度確認



児童・生徒の引き取りは計画に従って (注意情報)

- 学校ごとに定められた方法に従って引き取りを
- 「避難カード」を作成し、家族の緊急連絡先や避難場所を分かるように



火を出さない対策を (警戒宣言)

- できるだけ火を使わない
- やむを得ず火を使う時には、そばにいて十分注意
- ガスの元栓を締める
- プロパンガスはボンベのバルブも締める
- 必要のない電気器具のコンセントは抜く
- 外出する場合は、ブレーカーを切る
- 引火の恐れのあるものは安全な場所へ



避難対象地区は素早く避難 (警戒宣言)

- 山崩れ、崖崩れなどの事前避難対象地区では、速やかに避難
- その他の地域では、安全なところで地震発生に備える



服装は身軽に

- いざというとき行動しやすい服装に着替える
- 防災頭巾やヘルメットを着用
- 物が散乱することを考えて、靴を履くことも忘れずに

